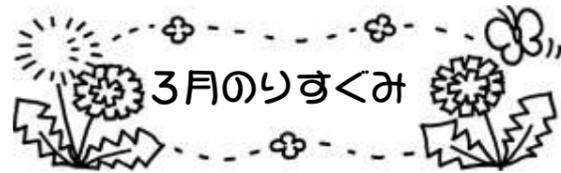




寒さの中にも、少しずつ暖かい日差しが感じられるようになり、緑葉や色鮮やかな花々が咲き始め、春もすぐそこまでやってきたようです。

進級を心待ちにしている子ども達。1つお兄さん、お姉さんになる喜びを、それぞれが感じているように思います。



一人一人が自分の足で歩く機会を増やせるように、天気の良い日を見つけて散歩に行きました。今までは、散歩車の中から景色を眺めたり、歩いている子の姿を目で追っていた子ども、自分の足で歩くことで以前とは違う景色を楽しめるようになり、近くの友達や保育者と手を繋ぎ、会話をしながら楽しんで歩く姿が見られるようになってきました。



交流給食では、うさぎ組の部屋でお兄さん、お姉さんと一緒に給食を食べました。いつもと違う慣れない雰囲気に対し戸惑う姿が見られましたが、「みんなは次、うさぎ組になるんだよ」と伝えると、「うさぎさん?」「やった～」と進級を楽しみにしながら食べる事が出来ました。また、トイレやロッカーなどりす組とは違うものが沢山あり、いろんな場所に目をキラキラさせながら興味津々の子ども達でした。

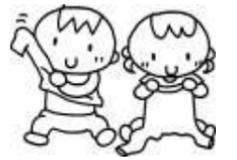
日々の生活の中で、自分の意思を上手に伝えられるようになり、「これ〇〇やな!」「あれ欲しい!」など自分の思いを言葉にして伝えたり、「あれ読んで!」「さんぽ歌う!」とリクエストをしてきてくれることも沢山増えてきました。友達とのやりとりも「一緒にしよ」「あとで貸して」と今まで以上に深い関わりがもてるようになってきています。



一年を振り返り・・・

この1年の子ども達の成長に、沢山感動を頂きました。よたよたと歩いていたお友達が上手に歩けるようになったり、言葉数が増え、友達や保育者と会話が楽しめるようになったり、4月当初と比べると、ひとりひとりが大きく成長したように思います。

また、オムツからパンツになった子、スプーンが上手に持てるようになった子それぞれ個人差はありますが出来る事が増えると共に、子ども達もいろんなことに自信をもって取り組めるようになりました。



体操やリズム遊び、運動遊びなど体を動かすことが大好きな子ども達。ピアノやCDの音を聞くと不思議と体が動いてしまったり、近くにいる友達と自然と手を繋いで踊ったりする姿が見られます。初めての事に中々取り組めなかった子も友達のしていることに興味をもち、一緒にする楽しさを感じながら意欲的に参加できるようになりました。



保護者の皆様へ

お家の方と、離れて過ごす保育園は慣れない場所での集団生活。子ども達は、とても不安で寂しい気持ちを抱きながら、進級・入園してきたと思います。4月当初は、それぞれが慣れない場所での集団生活に戸惑い、よく泣いていましたが、友達や保育者の名前を覚えて一緒に遊んだり、上手くやりとりができるようになると笑顔で過ごせる日が増えていきました。

「せんせい!おはよう～」と毎日笑顔で登園してきてくれる姿を見ると、本当に嬉しく、私たちも沢山の元気をもらうことができました。無事1年間終えることが出来たのも、保護者の皆様のご協力と、温かく見守ってくださったお陰です。至らない点も多くあり、ご心配をおかけしたこともあったかと思いますが、お子様の成長を側で一緒に喜び合えたこと、とても嬉しく思います。本当にありがとうございました。

りす組担任 松下由菜 上田満美 森兼一枝 橋本晃子